

平成 30 年度 政務活動のあらまし

国民民主党・無所属クラブ
幹事長 石田しんご

○はじめに

平成 30 年度は、5 月に民進党から国民民主党に政党名が変更になった影響を受け、会派名を「国民民主党・無所属クラブ」に変更し、引き続き党所属 4 名と無所属 1 名の計 5 名で活動した。会派の重点活動は例年開催している「次年度に向けての予算要望ヒアリング」である。地域のご意見やご要望を実現するため引き続き取り組んで行く。

東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に向け、機運醸成や障害者スポーツの振興、競技大会後を見据えたまちづくりなどを意識するとともに、地域や団体等がそれぞれ抱えるご意見やご要望を各メンバーが問題意識を持ちそれを共有し調査研究を行い、それぞれの質問等に活かし、今後も政策実現のため積極的に活動する。

○区民・地域団体から意見聴取

区内各種団体との意見交換の場を設け政策要望の聴取のほか、町会・自治会・商店街、任意団体、スポーツ団体、民謡団体等の幅広い団体が主催するイベント等に積極的に参加し、それぞれの団体が抱える課題、問題意識等を共有し聴取に努めた。また、団体のみならず、地域に足を運び区民の相談や要望を聴取した。これらを基に会派で取り纏めを行い、平成 31 年度に向けた予算要望書を区長に提出するとともに、各議員の質問等に活かした。

○広報活動

ホームページ（会派）や SNS（Facebook、Twitter 等）、広報紙（区議会レポート等）等を積極的に活用し区政や議会の活動内容等を発信した。私たちは、地域の方々からの付託を受けている以上、区民の皆様に議会活動等を報告する義務がある。今後も様々な媒体を駆使して、区民に開かれた議会を目指す。

○おわりに

平成 31 年度は区議会議員の改選時期であるが、引き続き、会派メンバーがそれぞれ課題等に対し問題意識を持ち、また得意分野を活かし、区内の幅広い団体や区民の意見聴取を積極的に行うとともに、各施策で成果を上げている先進行政等（民間含む）の視察、研修、講習会等に参加し、施策の実現を目指し活動していく。